



台風災害から身を守るには



問合せ先 協働推進課防災安全係(情南1階) ☎72-2111内線253

9月は台風による被害が発生しやすい季節です。台風から身を守るためには、事前の準備や対策、情報収集が重要です。いざという時のために日ごろからの台風対策を心がけましょう。

日ごろからできる4つの対策

①避難所や避難経路の確認

最寄りの避難所と、避難所への安全な避難経路を確認しておきましょう。市内の台風時の避難所は市ホームページとハザードマップで確認できます。(ハザードマップは協働推進課またはホームページで配布)

②家族との連絡方法の確認

緊急時の避難場所や連絡手段を日ごろから家族で話し合い、お互いに確認しておきましょう。

③家の安全チェック

台風が来る前に、雨どいや側溝のごみは取り除き、排水をよくしておきましょう。植木鉢など風に飛ばされそうなものは室内へ移動させ、窓ガラスは補強しておきましょう。人が住んでいない家でも、管理責任は家の所有者にあります。瓦などの建材が飛散し、周囲に危険を及ぼすおそれのある場合は事前に補修をするなどして適切な管理に努めましょう。

④非常持出品の準備

電気やガスなどのライフラインが途絶えた場合を想定し、水や懐中電灯・ラジオなどを準備しておきましょう。また、避難に備えて、非常持出品を準備しましょう。

非常持出品

- ・貴重品
現金、預貯金通帳、身分証明書
- ・食品
飲料水、非常食(火や水を使わないで済むもの)
- ・生活用品
懐中電灯、携帯ラジオ、救急医療品、衣類、タオルなど



この他にも、日ごろからの近所付き合いが、避難や救助の際に大きな役割を果たします。日常的に隣近所でコミュニケーションをとり、避難時に協力し合えるようにしておきましょう。

台風が近づいてきたら情報収集を

台風が接近してきたら、台風の強さや進路、降水量などの情報を事前に収集することで台風に備えることができます。テレビ、ラジオ、インターネットを活用して最新の台風情報を収集しましょう。

○防災メール・まもるくんに登録を

県内の気象情報や避難情報などの各種防災情報の他、防犯情報をメールでお知らせします。

携帯電話からmamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jpにメールを送信、またはQRコードからアクセスし、登録してください。



○緊急速報メール(エリアメール)の設定はお済みですか

小郡市内のドコモ、au、ソフトバンクの携帯電話に、避難勧告などの緊急性の高い災害情報を送信するシステムです。登録は不要で、通信料は無料です。設定や対応機種については各携帯電話会社にお問い合わせください。